

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	毎月一度、第二水曜日の午前9時から全体ミーティングを行います。非番の職員にも出来る限り出席してもらいます。ミーティングの都度、介護職員と家政婦は違うと書類と口頭で伝えているにも係わらず、家政婦的な行動に出る「介護職員」がいます。その点を改善していきたい。	何もかも職員が”仕事”をしてしまうと、入居者の仕事および能力を奪ってしまうこと、つまり、家政婦であることはグループホームでは不用であること、そしてそのような行為はむしろ罪であることを周知させ、基礎知識のない職員には教材に目を通す指導をしていきたい。	介護職員と家政婦との違いを明確に職員全員に、もう一度知らしめる努力をミーティングおよび実務中に指導をする。	6ヶ月
2	7	介護職員は利用者と接しているとどうしても一対一(対等)の関係になり、つい「それはダメ」という言葉を発してしまいます。親身に接しているが上に逆に利用者を傷つけている可能性があると思います。事実、私自身も無意識に「ダメ」と言うことがあり、今後の「言葉」の課題にしたいと思います。	「ダメ」、「無理」そして「止めて」など、利用者個人の行動や発言を否定する言葉以外(代替)の言葉、対応の仕方を職員全員で話し合いたいと思います。	全体ミーティング、夜勤と日勤との引継ぎ時のショートミーティング、そして私との個々の話し合いで言葉の虐待防止に努める。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。